令和４年（2022年）１月 25日 発行

ねりま 地域活動ニュース

発行：練馬区立区民協働交流センター

vol.57

今月の紹介団体

2面
Cafeチャイハナ光が丘
吉村　文成さん

3面
ねりまエコ・アドバイザー協議会
中村　忠さん

「税理士による会計・税務相談」を活用してみませんか？

練馬区立区民協働交流センターでは、練馬区で活動するNPO等の地域活動団体を対象に、税理士による会計・税務相談を毎月実施しています（事前予約制）。
団体の会計・税務について相談したい方はぜひご利用下さい。

【実施日時】 毎月第３火曜日　13時～16時（1団体あたり50分間）
※事前予約制です。申し込みが多い場合は先着順とします。
※第３火曜日が祝休日の場合、第４火曜日に実施します。

【担当税理士】 橋本久美子氏（東京税理士会練馬支部所属）

【予約方法】 実施日の１週間前までに、窓口、電話、メール等にて

【問い合わせ・申込み先】 練馬区立区民協働交流センター　TEL:03-6757-2025　FAX:03-6757-2026
E-mail:KYODOSUISHIN02@city.nerima.tokyo.jp

学びと交流を楽しむコミュニティサロン
Cafeチャイハナ光が丘

代表の吉村 文成さん

「Cafeチャイハナ光が丘」は、地域の人たちの交流や学びの場として、代表の吉村さんが自宅の一部を開放しているコミュニティサロンです。誰でも自由に入れるようにという思いを込めて、カフェという業態にしたそう。

歌声喫茶やボイストレーニング、朗読、エッセイクラブ、連句の会、手芸など、サロンでは毎月さまざまな教室が開かれ、どれもプロの講師を招いての本格的な内容。1回500円から1,000円で気軽に参加できるとあって、地域の中高年を中心に賑わっています。

10年以上続いているボイストレーニングのサロン。
プロの講師の指導が受けられます

吉村さんがチャイハナ（茶店）を知ったのは、新聞社のニューデリー支局長としてインドに滞在していた時のこと。1980年代、戦場取材のために訪れたアフガニスタンで、大きなテントハウスに人々が集まり、土のかまどを囲んで談笑している情景が忘れられなかったと言います。

退職後、2010年6月に70歳でチャイハナをオープン。企画や事務方を担当する奥様と二人三脚で、多種多様な教室を企画しています。その中の1つ「世界はいま」では、吉村さん自身が国際情勢の解説をしています。

「最近、興味を持っているのは、メタバース（仮想空間）について。新しい時代が開けて来るのを感じています」

2年にわたるコロナ禍では、継続の危機に直面したこともありましたが、緊急事態宣言中の閉鎖期間を経て、2021年10 月に活動を再開。少しずつですが、お客様が戻りつつあると言います。

サロンの後はみんなでお茶を飲みながら会話を楽しむ時間

現在81歳。「開業当時は思いもしませんでしたが、体力・知力の衰えを痛感するこの頃です。さすがに年には勝てませんね」と吉村さん。

毎週水曜日午前中に、約1時間かけて光が丘公園を散策するチャイハナウォーキングは、コロナ休業期間中も休まず続けていたそう。仲間たちに励まされて何とか続けていると話します。

「チャイハナも同じこと。ここまで続けられきたのは、地域の皆さんが励ましてくれているから。いま改めて感じるのは、“チャイハナはみんなの場だ”ということです。いつでも、どなたでも、学びに、遊びにと自由に使っていただけたらうれしいですね」

吉村さんの人柄をそのまま体現したようなチャイハナのドアはいつでも開いています!

■Cafeチャイハナ光が丘
代表：吉村 文成
住所：練馬区田柄5-14-19
TEL：070-6559-3933
営業：11時～18時
定休日：月曜・土曜午後

地域活動団体助成金等情報

助成内容や応募条件などは各助成金によって異なりますので、必ず事前に詳細を確認してください。募集要項・申請書類については、各ホームページからダウンロードしてください。

■公益財団法人 お金をまわそう基金
助成事業を通じて、よりよい世の中づくりをするための課題に取り組む市民や団体へ必要な資源を循環させる仕組みをつくり、心豊かな社会の創造に寄与することを目的とする。
【助成対象】
①子ども分野
②スポーツ分野
③文化・伝統技術分野
④地域経済・地域社会分野
【応募期限】2022年2月28日
【関連URL】https://okane-kikin.org
【問い合わせ】公益財団法人 お金をまわそう基金 事務局
E-mail：info@okane-kikin.org　TEL：03-6380-9864

■公益財団法人 杉浦記念財団
「第11回 杉浦地域医療振興助成（活動分野）」
【助成対象】
医師、薬剤師、看護師等の医療従事者および介護福祉従事者等の多職種が連携して、「地域包括ケアの実現」「健康寿命の延伸」の推進に寄与する研究・活動
【助成金額】1件あたりの上限額：50万円
【応募期限】2022年2月28日
【関連URL】https://sugi-zaidan.jp/smf/reward-new/#grant
【問い合わせ】愛知県大府市横根町新江 62-1　スギ薬局本社内
E-mail：prize@sugi-zaidan.jp　TEL：0562-45-2731

身近な取り組みから環境問題の啓発
ねりまエコ・アドバイザー協議会

会長の中村　忠さん

区が行う環境啓発事業や調査の協力、地域の環境保全活動のサポートなどを行う「ねりまエコ・アドバイザー」は、「旧ねりま環境カレッジ」と「つながるカレッジねりま」の環境分野エコ・アドバイザーコースの修了生で、区から委嘱されて活動しています。2009年、エコ・アドバイザーたちによって結成されたのが「ねりまエコ・アドバイザー協議会」で、現在は52名の会員が所属しています。

2019年10月の「ねりまエコ・スタイルフェア」の展示ブースの様子

協議会の主な活動の1つは、「スタート! エコライフ」など、区の環境イベントへの参加・協力です。“家庭で工夫できる省エネ”のパネル展示で、身近にできる省エネを知ってもらったり、来場者に環境への取り組みを書いてもらったりと、工夫を凝らしながら区と協働で啓発活動を行っています。

2019年に行った講師派遣事業では、憩いの森で子どもたちと自然観察

毎年3月には講師を招き、地球温暖化や自然環境をテーマにした区民向けの環境講演会を行っています。多い時には90名ほど受講し、協議会の会員にとっても勉強の場になっていると会長の中村さんは話します。

また、協議会では、自然との共生やごみ問題など、環境問題の啓発のための講師派遣事業も行っています。地域の小学校や児童館、学童クラブ、保育園などの依頼で、会員を講師として派遣。ペットボトル工作を通じてプラスチックごみの話をしたり、セミや植物などの自然観察会を開催したりと、メニューは多彩です。

このほか、区内の生物調査プロジェクトや花壇の管理プロジェクトなど、テーマごとに会員たちが自主的に取り組んでいる活動もあります。

コロナ禍で思うように活動できない日々が続いているものの、昨年3月の講演会は、新たな取り組みとして当日の講演を収録し、その動画を期間限定で公開しました。講師派遣事業についても、扱うテーマをもっと充実させ、対象年齢も広げていきたいと考えています。

2022年3月に開催予定の環境講演会のテーマは「気候変動と私たちの食生活」。区報に詳細情報が掲載されますので、興味のある方は、ぜひチェックしてみてください!

■ねりまエコ・アドバイザー協議会
会長：中村　忠さん
事務局：練馬区環境課地球温暖化対策係
TEL：03-5984-4705

■大竹財団助成金
【対象団体】公益、社会問題の解決に取り組む事業を行い、日本国内に事業所または連絡先をもつNPO、任意の市民団体、ボランティアグループ
【優先助成分野】①平和　②環境／資源エネルギー　③人口／社会保障　④国際協力
【助成金額】1件あたりの上限額：50万円
【応募時期】通年
【関連URL】https://ohdake-foundation.org/
【問い合わせ】一般財団法人大竹財団 事務局（担当：関盛）
〒104-0031　中央区京橋1-1-5　セントラルビル11階
TEL：03-3272-3900

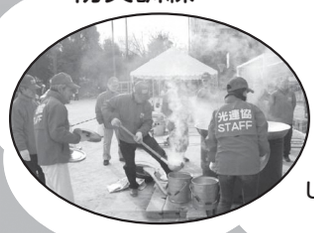
■一般社団法人ClearWaterProject「カワサポ」
【助成対象】
豊かな水辺環境と水辺文化の創造を実現させるため、“水辺”に関わる活動や人を応援しています。ネットを起点に人や資金を募集し、コミュニティを形成していくクラウドファンディングサービスです。
【助成金額】1件あたりの上限額：なし
【関連URL】https://www.kawa-supporters.net/
【問い合わせ】一般社団法人ClearWaterProject
E-mail：kawa-supporters@clearwaterproject.info
またはhttps://www.kawa-supporters.net/contactよりお問い合わせください。

町会・自治会について

まちを見守る
地域の目

防犯パトロール、子どもの登下校時の見守りや高齢者への声掛けなど、地域の安全・安心を守る活動をしています。

“いざ”というときに備えた
防災訓練



初期消火や安否確認の訓練など、日ごろから災害に備える活動をしています。

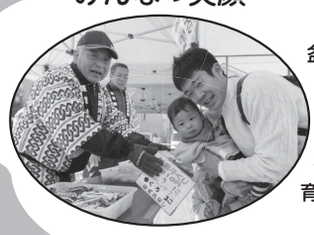
町会・自治会へようこそ！

～「住んでよかった」と思えるまちを目指して活動しています！～

みんなで守る
きれいなまち並み

資源回収や町内清掃などを通して、美しいまちづくりに取り組んでいます。

お祭りやもちつき大会での
みんなの笑顔



盆踊りやもちつき大会などの開催を通じて、住民の親睦を図るとともに子どもの社会性を育みます。

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止している事業もあります。

町会・自治会の活動に参加するには

町会・自治会は、住みよいまちを目指して活動している自主的な団体です。参加希望の方は、右記QRコードで加入申込フォームにアクセスし、必要事項を入力のうえ送信してください。該当の町会・自治会から、加入のご案内をさせていただきます。

※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

【 町会・自治会に関する問い合わせ先 】
地域文化部 地域振興課 地域コミュニティ支援係　TEL：03-5984-1039（直通）　FAX：03-3557-1351

練馬区立区民協働交流センター（つながる窓口）

区民協働交流センター（つながる窓口）では、町会・自治会、ＮＰＯ、ボランティア団体などの活動に関する相談を随時受け付けています。どうぞお気軽にご利用ください。

【事前予約が必要な相談内容】
① NPO法人の立ち上げ、運営等に関すること
② 会計・税務に関すること
専門の相談員や税理士が対応しますので、事前に電話でのご予約をお願いします。

facebook
https://www.facebook.com/Nerimakyodokoryucenter/
練馬区立区民協働交流センター　フェイスブック　検索

twitter
https://twitter.com/kyodo_nerima
練馬区立区民協働交流センター　ツイッター　検索

ホームページ
※過去の地域活動ニュースも掲載中
http://www.nerima-kyodo.com/
練馬区立区民協働交流センター　検索

練馬1-17-1ココネリ３階　TEL：03-6757-2025　年中無休　9時～22時（12/29～1/3は休業）
事業の実施等により開館時間が変更となる場合があります。

★音声でお読みいただけます　「ねりま地域活動ニュース」は音声で伝える「視覚障害者用」録音版を貸し出しています。
ご希望の方は一歩の会にお申し込みください。**ＮＰＯ法人点訳・音声訳集団一歩の会　練馬区高松 2-16-12　TEL：03-3577-5666**